

里神楽の最高峰

ひろしま安芸高田神楽

日本の農村に
伝承される
田園ミュージカルが
大阪にやってくる。



出演 安芸高田神楽協議会
羽佐竹神楽団

広島県安芸高田市
天然ラドン温泉
神楽門前湯治村
湯治村 とうじむら

2022年5月14日(土) メルパルクホールOSAKA 13:30開場 14:30開演
大阪市淀川区宮原4-2-1 演目 / 「儀式舞」「戻り橋」「滝夜叉姫」「八岐大蛇」

一般	SS席 4,500円 S席 4,000円 A席 3,500円	全席指定
こども・学割	SS席 3,000円 S席 2,500円 A席 2,000円	

※車椅子席券は神楽門前湯治村で販売しています。※車椅子の方1名様につき、介助の方は2名様までお買い求めいただけます。※3歳未満は膝上鑑賞可能です。席が必要な場合は有料となります。※こども0歳~15歳まで。※学割対象者:高校生、専門学生、大学生。

2022年2月1日(火) 10:00~からチケット販売開始 チケットぴあ ■Pコード510-186
https://t.pia.jp/ [PC/携帯]

主催 / ひろしま安芸高田大都市圏プロモーション実行委員会 後援 / 観光庁(予定)・国土交通省中国運輸局・広島県(一社)広島県観光連盟・西日本旅客鉄道株式会社(株)中国新聞社・近畿広島県人会・広島県・関西同窓協議会・京都広島県人会・NPO法人広島神楽芸術研究所 特別後援 / 公益財団法人 サントリー文化財団 企画制作 / ひろしま安芸高田大都市圏プロモーション実行委員会 制作協力 / (株)ゼロワン・(株)RCC文化センター お問い合わせ先 ■神楽門前湯治村 TEL (0826) 54-0888



—— 百万一心で伝える

ひろしま安芸高田神楽

大阪公演決定 田園ミュージカルが大阪にやって来る

あなたは「ひろしま安芸高田神楽」を観たことがありますか？
その壮麗さはヨーロッパのオペレッタにも似てそのスピード感はブロードウェイミュージカルのように（と、自負するほど）。
勇壮な奏楽、豪華絢爛な衣裳、ストーリー構成など、あなたの想像を超える神楽ワールドへご案内します。

出演/羽佐竹神楽団(広島県安芸高田市)

戦国の武将 毛利元就のふるさと——安芸高田市

広島県の北部に位置する安芸高田市は戦国の武将毛利元就の生誕の地です。この地では、古くから伝統芸能として神楽が盛んに伝承され、「ひろしま安芸高田神楽」という他にない独自の神楽のブランドに成長しました。きわめて演劇性が高くスピード感にあふれ、今では広島県を代表する伝統芸能のひとつとして多くの観光客が鑑賞に来られるようになりました。私達は今、毛利元就の遺訓「百万一心」の心意気で我が故郷の誇りである「ひろしま安芸高田神楽」を全国に発信する活動を進めています。



◆ プログラム ◆

- 14:30~ 開演 (開会行事)
- 14:35~ 儀式舞
- 14:45~ 戻り橋 (およそ40分)
- 15:25~ 休憩 (およそ15分)
- 15:40~ 滝夜叉姫 (およそ40分)
- 16:20~ 休憩 (およそ15分)
- 16:35~ 八岐大蛇 (およそ40分)
- 17:25 終演予定



戻り橋

— もどりばし —

丹波国・大江山に住む酒呑童子の手下・茨木童子は、都人に化相して毎夜、都は羅生門、戻り橋あたりに出没して悪の限りを尽し、都人を悩ませていました。それを聞いた都の守り源頼光は四天王の一人・渡辺綱を鬼退治に向かわせす。
茨木童子は老婆に化相し、傘売りの善兵衛に傘を買うからと言い寄ると、鬼の姿を現し襲いかかります。折しも綱が通りかかり合戦となりますが、茨木童子は酒呑童子を呼び出し、綱は酒呑童子の妖術に倒れます。そこに石清水の御神徳を授かった坂田金時が現れ、綱を救います。再び激しい戦いとなり、綱は茨木童子の左の腕を切り落としますが、鬼たちは虚空飛天の妖術で大江山へと飛び去ってしまうという物語です。

滝夜叉姫

— たきやしゅひめ —

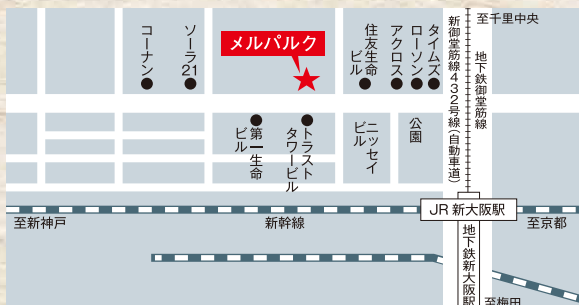
東の国の新皇を名乗った平将門は、天慶の乱で藤原秀郷・平貞盛の軍に討たれ敗れ去ります。残された将門の娘・五月姫は、父の怨念を果たす為、貴舟の社に「願」をかけ、満願と共に貴舟の神より妖術を授かります。五月姫は名を「滝夜叉姫」と改め、父の因縁の郷、下総国・相馬の地に立ち戻り、多くの手下を従えて反乱を企めます。
陰陽師・大宅中将光圓は、姫征伐の朝命を奉じ、下総国へと向かいます。陰陽の術と邪心の妖術の激しい戦いとなりますが、滝夜叉姫の朝廷に対する復讐は成らず、無惨に敗れ去っていくという物語です。



八岐大蛇

— やまたのおろち —

出雲の国に暮らす老夫婦(足名稚・手名稚)には八人の姫がいました。しかし年毎に一人また一人と大蛇に飲み取られ、七人まで姫を失いました。そしていよいよ八人目の姫が飲み取られる季節となり、老夫婦と八人目の姫・奇稲田姫は嘆き悲しんでいました。そこへ高天原から舞い降りた須佐之男命が通りかかり、その訳を聞きます。
命は、老夫婦に姫を嫁にもらうことを約束させ、七重に七五三(しめ)をはり八重に垣をめぐらせ、八重垣明神として姫を祀り、その角々に八塩折りの毒酒を並べさせます。やがて、たなびく叢雲に乗って現れた大蛇は、その毒酒を喰らい、酔い伏してしまいます。これを待ち構えていた命は、壮絶な戦いの末、大蛇を退治します。
大蛇の腹を切り裂くと、一本の剣が出てきます。これを天雲雲剣と名づけ、天照大神に捧げます。そしてめでたく奇稲田姫を妻とし、平和で豊かな出雲の里で暮らしていくという物語です。



同時開催 安芸高田市物産展 神楽衣裳の試着体験もできます! ロビーにて 13:00~

会場のご案内

メルパルクホールOSAKA 大阪市淀川区宮原4-2-1

- 電車をご利用の方
- JR新大阪駅北口→(徒歩約5分)→ホテルメルパルク大阪
 - 御堂筋線新大阪駅4番出口→(徒歩約4分)→ホテルメルパルク大阪
- 飛行機をご利用の方
- 伊丹空港→(リムジンバス約25分)→新大阪駅